

／こんなお悩みありませんか？／



せきやくしゃみをしたときに、
尿が漏れてしまう。



股にピンポン球が
挟まっている感じがする。
歩きにくい。



残尿感、尿失禁、頻尿
がある。

そのお悩み、一人で抱えず

第一東和会病院

女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター

にご相談ください！



あなたのお話を丁寧に聞いて
あなたにあった
オーダーメイドの治療法を
ご提案いたします！



当院の診療は
次のページから



社会医療法人 東和会 第一東和会病院
女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター

ホームページは
こちらから



YouTube
始めました！



私だけかしら...
相談するのは
恥ずかしい...

40 歳以上の 4 割の方が 尿漏れなどで悩んでいます



恥ずかしいと思い、我慢していませんか？

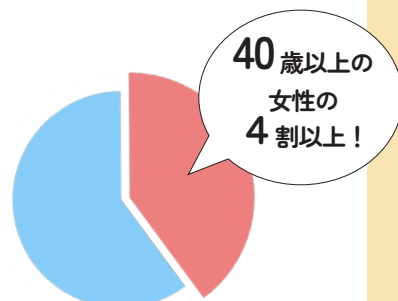
尿漏れなどのデリケートゾーンの悩みを持つ方は、

40 歳以上の女性の 4 割以上といわれています。

ただ「誰にも言えず我慢している」方がほとんどです。

尿漏れのほか、「股にピンポン球が挟まっている感じ」があれば、

骨盤内の臓器が腔から出てしまう骨盤臓器脱の初期症状かもしれません。



放置するとどうなる？

尿漏れや骨盤臓器脱を放置すると、

多くの場合で症状が悪化してしまいます。

それに加えて問題なのは「生活の質」が低下してしまうこと。

尿漏れへの不安から外出を恐れるようになるなど、

普段の生活が制限されてしまうことも（仕事、買い物、旅行、趣味など）。



どこを受診すれば
いいかわからない...？

そんなあなたのための 女性泌尿器・ウロギネコロジーセンターです



ウロギネコロジーとは？

ウロギネコロジーとは、英語のウロ（泌尿器科）とギネ（婦人科）が合わさった造語です。

この診療科が生まれる以前は、女性の尿漏れ、骨盤臓器脱などは、一般的な泌尿器科や婦人科で扱われていました。

しかし、女性特有の問題であること、

その影響が心と体の健康に大きく関わることもわかり、

専門的な治療が求められるように。

そうして、ウロギネコロジーという診療科が生まれたのです。

当センターは 2015 年 3 月に開設。この分野の草分け的存在です。



相談するの、
なんか不安だけど...

まずはあなたのお悩みを
丁寧にうかがいます



希望にそった治療法と一緒に考えます

当センターでは、患者さまのためのお悩みや症状に合わせて、
最適な治療法と一緒に考えていきます。

すぐに手術をすすめることはありません。

以下のような**さまざまな選択肢**をご提案しますので、
どうぞ安心してご相談ください。

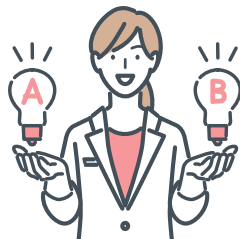


生活習慣のアドバイス

症状が軽度である場合、
日常生活の工夫や骨盤底筋を鍛える体操を
お勧めすることがあります。

薬を使った治療

症状や原因に応じて、
適切な薬を用いた治療を
提案することもあります。



手術での治療

ほかの治療法で十分な効果が得られない場合や
手術が最適と思われる場合には、
手術のご案内をいたします。

まずは**患者さまが納得し、**

安心して

治療に臨めることを

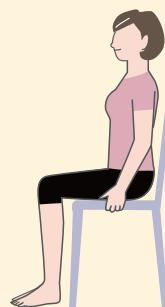
大切にしています。



骨盤底筋体操



尿道・肛門・膣に
力を込めます



寝ていても、
座っていても OK。
図のような姿勢で、
肛門・膣を引き締めるように
力を入れるのが基本です。

正確にできているかわかりにくい体操ですが、
当院を受診していただければ、女性理学療法士に
よるマンツーマン指導で、効果を確認しながら実
施できます。

ご相談はこちらまで

電話受付時間 平日 13:00～17:00

診察相談を行いたい旨をお伝え下さい。

☎ 072-671-1008

＋音声ガイダンス後 **1** を押す

診察は
原則予約制で
行います



■高槻市営バス
JR高槻駅...
南5番乗り場より乗車
阪急高槻市駅...
5番乗り場より乗車
いずれも「野田」
(第一東和会病院前)
で下車

もしも
手術をすること
になったら...

ぜひ、実績を確かめて、
医療機関を選んでください。



世界が当科の技術を学ぶ。その実績が誇りです。

当院の女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンターには4名の
スペシャリストが在籍し、多くの患者さまの治療にあたっています。

2023年度には海外の医師が技術を学びに来ました。2024年度も2名医師が学んでいます。

当科の手術実績は以下の通りです。

■尿漏れの手術

・TVT手術、TOT手術

尿道周囲の弱くなっている骨盤底筋（主に恥骨尿道靭帯）
を支える手術をします。20分程度で完了します。

790例以上の実績があります（2015年～2025年）。



■骨盤臓器脱の手術

・経膈メッシュ手術

下がっている臓器と膈の間にメッシュ（網目状の膜）を
入れて臓器を元の位置に戻す方法。30分程度で終了します。

2,500例以上を実施。
（2015年～2025年）

・腹腔鏡下仙骨膈固定術

メッシュで膈をひきあげて仙骨に固定する方法。

1,300例以上を実施。
（2015年～2025年）

この手術を提案する理由は

- ・再発率が低い
 - ・術後の痛みが少なく、
心身への負担が低い
 - ・子宮温存が可能である
 - ・手術時間が短い
- などです。

手術以外の選択肢も豊富です。

・インティマレーザーによる治療（保険適用外）

「手術に不安がある」「日常生活に早く戻りたい」などの声をもとに、『インティマレーザー』を導入致しました。治療の選択肢として選ばれる方が増えております。レーザーを照射することで、膈壁がふっくらとし、膈や尿道がひきしまることで症状の改善につながります。手術に不安がある方にお勧めします。



●インティマレーザー

まずは
ご相談ください